

スライド条項の運用

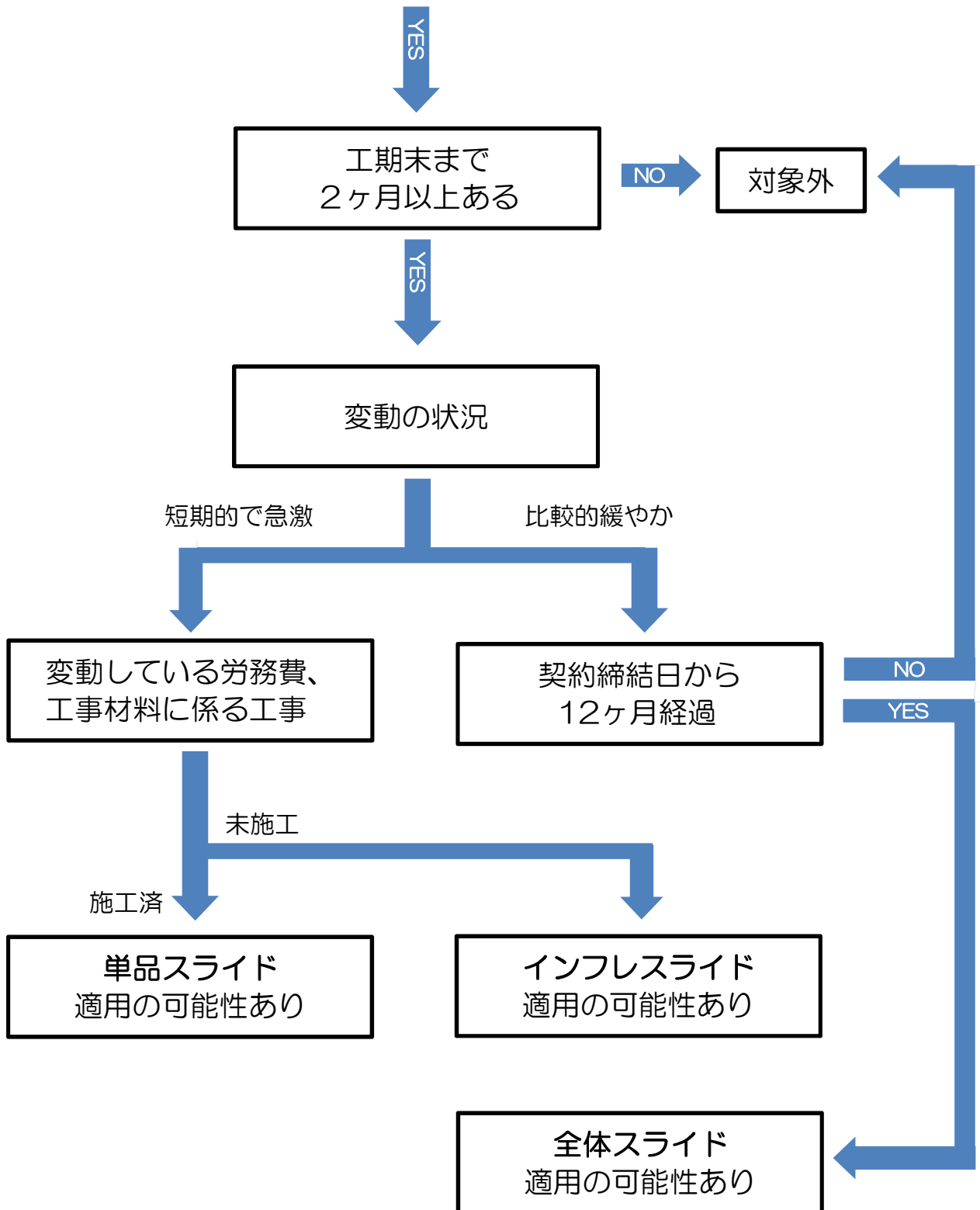
単品スライド
インフレスライド

令和 8年 8月

契約検査課

労務費・工事材料の変動に伴うスライド条項の適用

労務費・工事材料の変動



1) 対象工事

工期内に主要な工事材料の価格に著しい変動が生じ、かつ、残工期が2ヶ月以上ある工事

2) 対象材料（主要な工事材料）

「鋼材類」「燃料油」「アスファルト類」「コンクリート類」その他、工事ごとに請求のあった材料をもとに、受発注者間で協議により決定します。

前段：品目 後段：材料

鋼材類	形鋼、異形棒鋼、鋼板、鋼管等
燃料油	軽油、ガソリン
アスファルト類	アスファルト混合物、アスファルト乳剤等
コンクリート類	生コンクリート、コンクリート二次製品、セメント、モルタル等
その他主要材料	使用頻度の高い建設資材（請負代金額に占める材料費の割合等）

その他主要材料（例）

1) 水道工事（配給水管工事）

管材類(非鋼材)	ダクタイル鉄管
合成樹脂系材類	硬質塩化ビニル管、ポリエチレン管など
弁栓類	仕切弁、空気弁、消火栓、止水栓

2) 下水道工事（管渠布設工事）

合成樹脂系材類	硬質塩化ビニル管、宅内桝、小口径人孔（塩ビ製）
---------	-------------------------

3) 対象数量

スライド額算定の対象とする数量は、設計図書の数量又は設計数量と証明数量を比較し、発注者が決定します。
また、証明書類の提出がないものは対象としません。

証明数量が設計図書の数量より小さい場合は対象外

証明数量が設計図書の数量以上かつ設計数量以下の場合は証明数量

証明数量が設計数量より大きい場合は設計数量

設計図書の数量（設計図面又は数量調書の数量で、ロス分を含まない数量）

設計数量（ロス分を含んだ数量）

証明数量（証明書類が提出された購入数量）

証明書類（購入先、時期、数量、単価・価格を確認できる書面 納品書等）

4) スライド額算定

スライド額の算定は、対象材料の変動額を品目ごと（鋼材類、燃料油、アスファルト類、コンクリート類等）に集計した額が、請負代金額の1%を超える品目について行います。

変動前の金額は、設計時点の単価に対象数量を乗じた金額

変動後の金額は、実勢金額と購入金額の低い方の金額

実勢金額 月ごとの購入数量と実勢価格により加重平均した価格に対象数量を乗じて算出した金額

購入金額 購入価格に購入数量に対する対象数量の比率を乗じて算出した金額

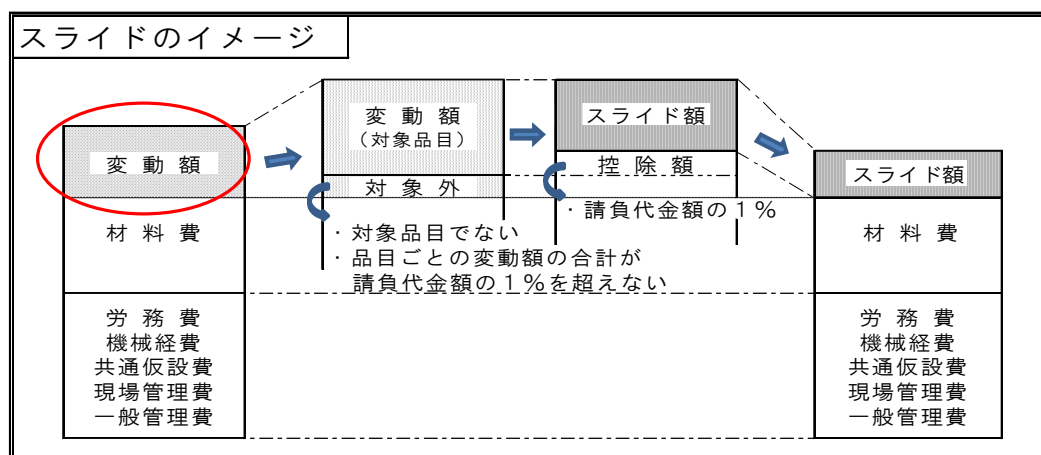
実勢価格 購入月又は翌月の物価資料等に掲載の価格

購入価格 受注者が購入した価格

5) スライド額

スライド額は、対象品目の変動額の合計から請負代金額の1%を控除します。

材料費の変動に連動して共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等の変更は行いません。

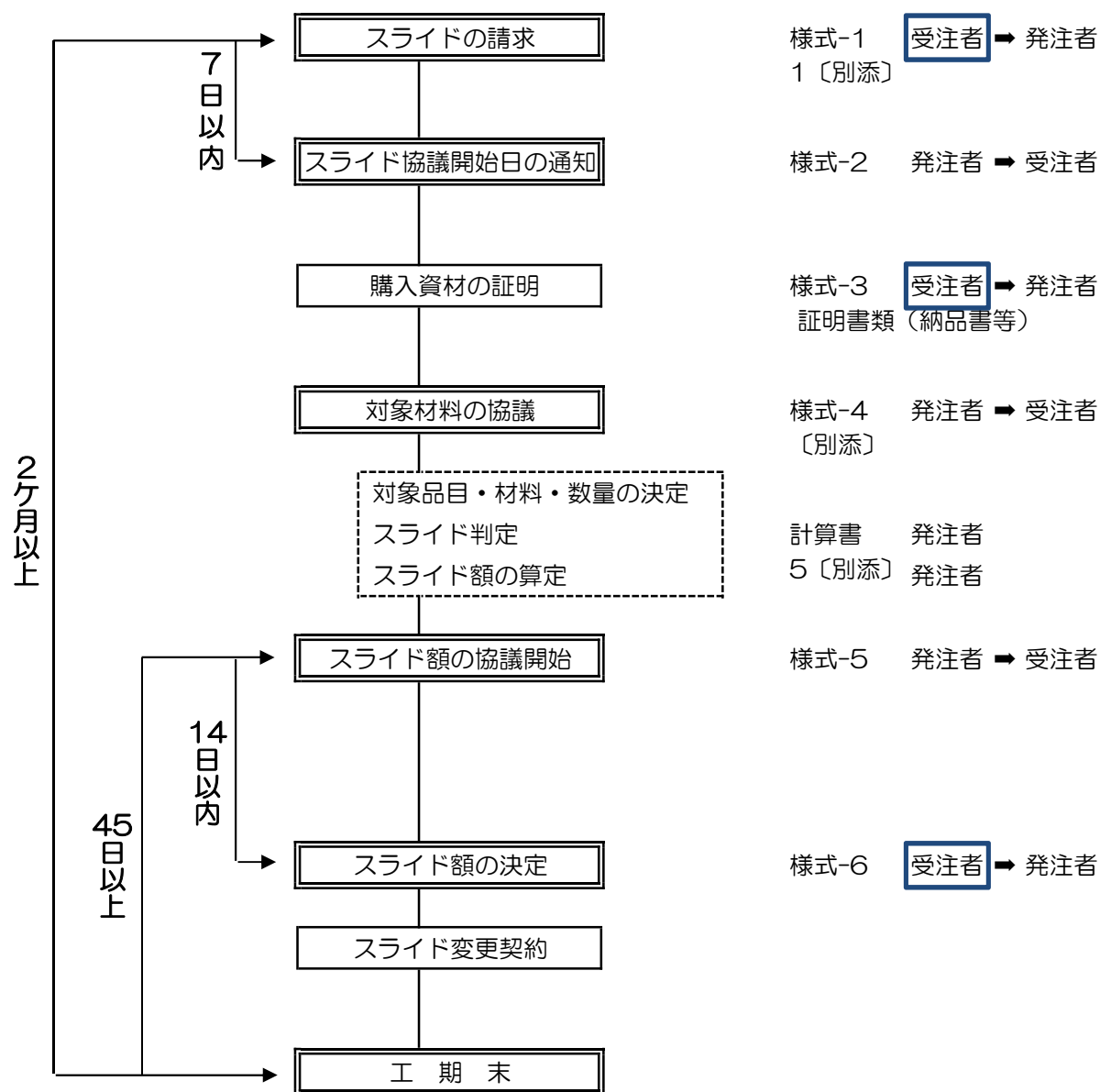


6) 市場単価・土木工事標準単価・公共建築工事標準単価の場合

材料費が分離できる構成となっている場合は対象とします。

材料費が分離できない構成となっている場合でも、設計図書に材料が明示されている場合は、その数量を対象とします。

事務手続きの流れ



単品スライドの様式

- 様式-1 契約約款第26条第5項に基づく請負代金額の変更について（請求）
〔別添〕 請負代金額変更請求額概算計算書
- 様式-2 契約約款第26条第8項に基づく協議の開始の日について（通知）
- 様式-3 請負代金額の変更の対象材料計算総括表
- 様式-4 スライド変更等協議書
〔別添〕 契約約款第26条第5項の対象材料内訳表
- 計算書 単品スライド計算書
- 様式-5 契約約款第26条第5項に基づく請負代金額の変更について（協議）
〔別添〕 スライド額計算書
〔別添〕 スライド額調書
- 様式-6 承諾書

様式記入要領（受注者提出様式）

様式-1 契約約款第26条第5項に基づく請負代金額の変更について（請求）

請負代金額	請求時の請負代金額（税込み）
工期	請求時の契約工期
請求する主要資材	スライド請求する材料名及び規格
変更請求概算額	別添「請負代金額変更請求額概算計算書」で計算した額（税込み）

〔別添〕 請負代金額変更請求額概算計算書

品目毎に集計し、変更請求額の計算式を記入して下さい。

材料名	スライド請求する材料名
規格	スライド請求する材料の規格
数量	購入した数量（又は購入する数量）
当初単価	入札時の受注者の積算単価
当初想定金額	数量に当初単価を乗じた金額
購入単価	受注者が購入した単価（又は購入する単価）
購入金額	数量に購入単価を乗じた金額
購入年月	購入した年月（又は購入する年月）
差額	購入金額から当初想定金額を減じた金額

様式-3 請負代金額の変更の対象材料計算総括表

証明書類（納品書等）を添付して下さい。

品目	スライド請求する材料名
規格	スライド請求する材料の規格
数量	購入した数量
購入単価	受注者が購入した単価
購入金額	数量に購入単価を乗じた金額
購入先	購入先の名称
購入年月	購入した年月
使用機械	使用した機械名（燃料油の場合）
使用目的	機械の使用目的（燃料油の場合）
証明有無	証明書類の添付の有無

様式-6 承諾書

発注者が作成します。内容確認のうえ記名し、承諾年月日を記入して提出して下さい。

1) 対象工事

基準日以降の残工期が2ヶ月以上ある工事

基準日

スライド変更をするための出来高を確認する日

（原則、請求した日となりますが、受発注者間で協議して請求の日から14日以内の日とすることもできます。）

残工期

基準日における契約工期の残工事期間

（受発注者間で工期延期の協議が整っている場合は、延期期間を考慮します。）

2) 出来高の確認（出来形数量の確認）

提出された工事報告書により発注者が、全体数量、出来形数量、残工事量を算定します。

全体数量

先行指示されている設計量もスライドの対象

出来形数量

部分払いの有無にかかわらず、施工済みの数量及び現場搬入材料等の数量

現場搬入材料等

- ・工場での確認又はミルシート等で在庫確保が証明できる工場製作品
- ・基準日以前に配置済みの現場据付型の建設機械及び仮設材等
- ・材料の購入契約が完了し、ストックヤード等で在庫確認が可能な材料

残工事量

全体数量から基準日における出来形数量を除いた工事量（数量）

スライド額の算定は、発注者が算定した出来形数量、残工事量により行います。

3) スライド額算定

スライド額の算定は、出来形部分の直接工事費（基準日以前の単価）と残工事部分の直接工事費（基準日時点の単価）を加算した額およびそれにより算定した共通費率に基づく共通費を含んだ額から出来形部分の直接工事費及び共通費の額を控除した額について行います。歩掛に変更があっても考慮しません。

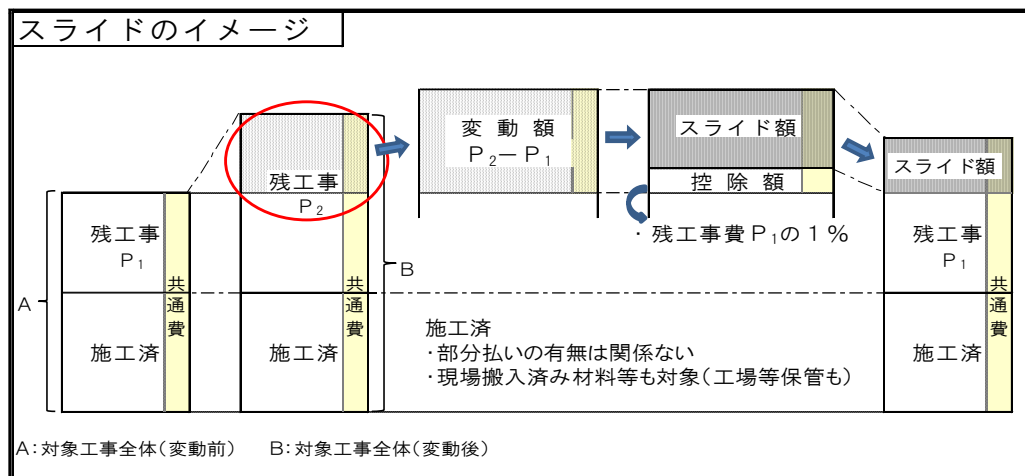
（共通費：共通仮設費、現場管理費、一般管理費）

算定に使用する単価（基準日時点の単価）

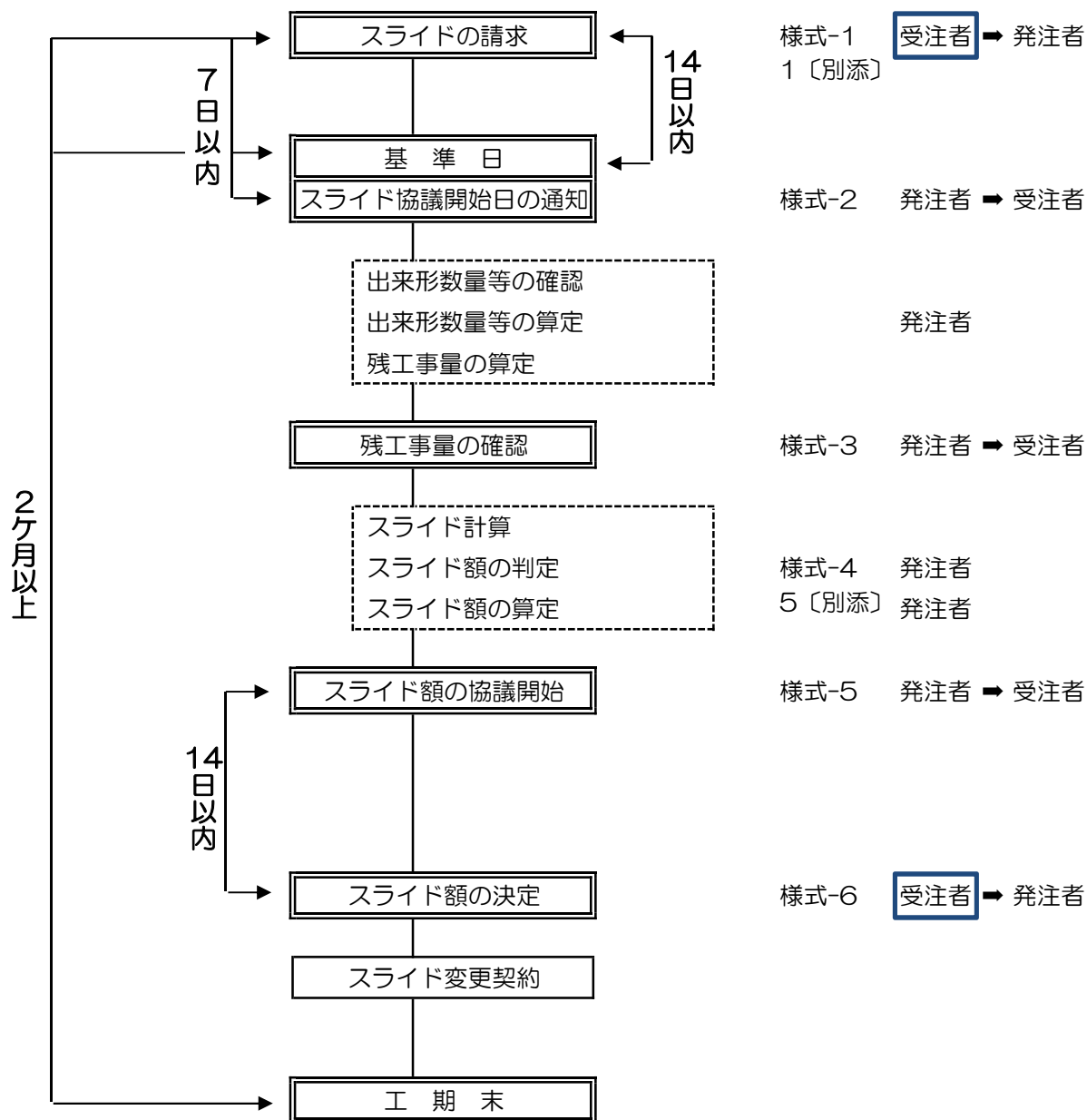
材料単価等は、発注者が積算に使用している物価資料等の基準日における価格
 （労務単価は、公共工事設計労務単価）

4) スライド額

スライド額は、基準日以降の残工事量に対する変動額から残工事量に相応する請負代金額の1%を控除します。



事務手続きの流れ



インフレスライドの様式

- | | |
|------|---------------------------------|
| 様式-1 | 契約約款第26条第6項に基づく請負代金額の変更について（請求） |
| 〔別添〕 | 概算スライド額調書 |
| 〔別添〕 | 工事報告書 |
| 様式-2 | 契約約款第26条第8項に基づく協議の開始の日について（通知） |
| 様式-3 | 出来形数量確認書 |
| 様式-4 | スライド額計算書 |
| 様式-5 | 契約約款第26条第6項に基づく請負代金額の変更について（協議） |
| 〔別添〕 | スライド額調書 |
| 様式-6 | 承諾書 |

様式記入要領（受注者提出様式）

様式-1 契約約款第26条第6項に基づく請負代金額の変更について（請求）

請負代金額	請求時の請負代金額（税込み）
工期	請求時の契約工期
希望基準日	出来形数量の確認を希望する日（請求日から14日以内 基本は請求日）
変更請求概算額	「概算スライド額調書」の概算スライド額（税込み）
概算残工事請負代金額	「概算スライド額調書」の残工事額 P_1

〔別添〕 概算スライド額調書

請負代金額（税抜き）	請求時の消費税を含まない請負代金額
請負代金額（税込み）	請求時の消費税を含んだ請負代金額（自動計算）
契約日	当初の請負契約年月日
工期	請求時の契約工期
希望基準日	出来形数量の確認を希望する日（請求日から14日以内 基本は請求日）
出来高金額	「工事報告書」の原契約 出来高金額欄の合計
残工事額（ P_1 ）	「工事報告書」の残工事 残工事額欄の合計
変更残工事額（ P_2 ）	「工事報告書」の残工事 変更残工事額欄の合計

〔別添〕 工事報告書

工種/種別/細別/規格	金抜き設計書（数量調書）による工種/種別/細別/規格
設計数量	請求時の設計数量（契約変更を行っている場合は変更設計数量）
先行指示数量	発注者（監督員）が指示した数量（契約変更を行っていないもの）

工種を追加
規格を変更

工種欄は追加工種の名称、設計数量欄は「O」、先行指示数量欄は追加する数量
工種欄は変更後の規格、設計数量欄は「O」、先行指示数量欄は追加する数量

出来形数量	希望基準日における受注者が算定した出来形数量
残工事数量	設計数量と先行指示数量の合計から出来形数量を減じた数量（自動計算）
当初単価	入札時に受注者が積算に使用した単価
残工事額	残工事数量に当初単価を乗じた金額（自動計算）
変動後単価	希望基準日における受注者が積算に使用する単価
変更残工事額	残工事数量に変動後単価を乗じた金額（自動計算）
請負代金額	設計数量に当初単価を乗じた金額（自動計算）
出来高金額	出来形数量に当初単価を乗じた金額（自動計算）

共通仮設費、現場管理費、一般管理費についても記入（出来高率を乗じて算出）
[出来高率＝出来高金額／請負代金額]

様式-6 承諾書

発注者が作成します。内容確認のうえ記名し、承諾年月日を記入して提出して下さい。